

2014年(平成26年)
10月15日号 №250

年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

※右のQRコードから消防局のホームページへ直接アクセスできます。

こちら



市川市消防局

119

消防テレホンガイド

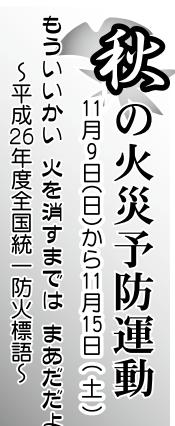
☎ (333) 3636

火災・地震・気象など各種情報を伝えます

火災・救急件数(9月末日現在)

◆火災 90件【前年比 -4件】

◆救急 15,973件【前年比 +537件】



これから季節は少しずつ寒さが増し、空気が乾燥して火災が発生しやすい時期となります。平成25年、市内では125件、全国では48,095件の火災が発生し、前年と比較すると市内で25件、全国で3,906件増加しました。出火原因については「放火・放火の疑い」「コンロ」「たばこ」が上位を占めています。

また、近年住宅火災でお亡くなりになる方が急増し、特に65歳以上の高齢者の方が7割となっております。火災は一人ひとりの心がけで防ぐことができます。火災から尊い命、大切な財産を守るために、火災予防に対する意識を高め、火災を未然に防止しましょう。

この絵画展は子どものころから

火災予防に対する意識を持つてもらうため、市内小学校の児童を対象に作品を募集したもので、今年は614点もの応募があり、会場では入賞作品82点を展示します。

市内の小学生が描く防火ポスター

火災予防絵画展開催

日時: 平成26年11月7日(金)~16日(日)
午前9時から午後10時
(※11月7日は午後から開催)
場所: 市川市市川南1-10-1
ザタワーズウエスト4階
市川市アイ・リンクタウン展望施設
問い合わせ: 消防局予防課☎333-2111
(音声ガイダンス①予防課)



火災から生命・財産を守るために
市川市火災予防条例で、全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。火災警報器の設置により、大事に至らなかつた事例が数多くあります。まだ設置されていないご家庭は早期の設置をお願いします。

リコール製品による火災も発生しています！
製造業者が回収や修理を必要としているリコール製品であることを知らず使い続けた結果、火災等の重大な事故を引き起こしてしまうケースがあります。リコール製品をお持ちの場合は、まずは使用を中止し、製造・輸入事業者によるリコール情報(回収・無償改修等の内容)をご確認ください。リコール情報は消費者庁のウェブサイトから入手できます。

暖房器具による火災
予防の3か条
①ストーブ等の上で洗濯物を干さない。カーテンなども接触しないよう注意!
②就寝時や外出時など使用しないときはスイッチが切れていないことを確認!
③たこ足配線をしない。痛んだコードは使用しない!

消防広報紙「こちら119」アンケートのお願い

《目的》

消防活動のPRと火災予防のため、昭和62年11月1日に「こちら119番」を創刊し、今回で第250号となります(現在は1月及び偶数月の年7回発行)。今後もより有用な情報を市民の皆様に提供していくため、市民目線に立った広報紙を目指してアンケートを実施するものです。

《アンケート結果》

ご回答いただいた内容は今後の広報紙作成のために有効に活用するとともに、回答内容を集計し、全体の傾向や割合、ご意見等については公表させていただく場合があります。

《アンケート回答方法》

その1 市川市公式Webサイトから回答する場合

市川市公式Webサイトから
こちら119 左のQRコードからも
アクセスできます。

その2 FAXまたは最寄の消防署へ持参する場合

FAX番号: 047-333-8181(お間違えのないようご注意ください。)
FAX・持参の場合は紙面をコピーしたものでも結構です。

《期間》

平成26年10月15日(水)から平成26年11月14日(金)まで

貴重なご意見をお待ちしております。ご協力よろしくお願ひいたします。

【問い合わせ先】 市川市消防局 消防総務課 ☎047-333-2111
(音声ダイヤル⑥)

問1: 年齢を○で囲んでください。

①~19歳 ②20歳~39歳 ③40歳~59歳 ④60歳以上

問2: こちら119をどこで読まれましたか。(もっとも頻度が高いものに○)

①自治会の回覧 ②市川市ホームページ ③公共施設等の配架スペース
④その他()

問3: こちら119の記事をどれくらい読みますか。(もっとも近いものに○)

①記事を全部読む ②記事の半分位読む ③ほとんど読まない

問4: どのような記事に関心がありますか。(関心が高いものを3つまで○)

①消防局が主催するイベントのお知らせ
(出初式・子どもの消防広場サマーフェスティバル・救急広場等)

②火災予防に関する記事
(住宅用火災警報器の普及・電化製品使用による火災の予防等)

③救命講習、その他啓発に関する記事

(心肺蘇生法・AED等)

④消防団員の募集等、消防団に関する記事

(台風・落雷・集中豪雨・竜巻・水難事故・熱中症等)

⑤身の回りの危険への啓発に関する記事

(台風・落雷・集中豪雨・竜巻・水難事故・熱中症等)

⑥消防車両・施設・装備等に関する記事

(消防職員の訓練に関する記事(普段の訓練の様子、大会の結果等)

⑧その他()

問5: 今後、市川市消防局の広報紙としてどのような記事があつたら読みたいなど、消防局の広報紙についてご意見等がありましたらご記入ください。

(自由記載)

